

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念は開設時に職員と話し合い決定した。玄関、事務所、職員トイレには、常に意識出来るよう理念を掲示している。また、新入職員にも一番に覚えるよう指導し、書面で渡している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自治会へ加入し、納涼祭、清掃活動、サークル活動見学に参加している。また、『子供安全の家』の登録をしている。小中学生の総合学習等の場として施設を提供している。	自治会主催の納涼祭などのイベントに参加した時の入居者様の様子や、南橋中学校の生徒さん達と交流した時の様子などを報告し、ホームとして今後も継続していきたい旨と、自治会からの今後の予定や要望を伺い、それに対するホームとしての対応など。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議には管理者、ケアマネ、副主任三名、が参加して会議時の意見を取り入れ、実践した際には次回の会議で結果報告をしている。また、全利用者宅へ議事録を郵送し、次回開催日を明記し参加を募っている。	毎年1月に外部評価をうけ、その後の3月に受けていた評価での改善点とホームとしての改善案等を報告し、会議に出席頂いた皆様からの意見などを伺い、運営にどの様に反映させていくかなど。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話やメール、訪問を通して近況報告や相談をしている。また、市町村主催の研修会には出来る限り参加している。	前橋市の介護保険課などから、適宜送られてくるメールなどでの指導内容や要請などを報告し、それに対するホームの対応状況と前橋市への報告内容など。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束はしていない。委員会を立ち上げて3ヶ月ごとに研修会を開催している。されたら嫌な事はしない、言葉による抑制もないように職員同士、その時、その場で注意しあっている。		A. 十分にできている 4票 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・施設内が明るく、職員の方々が楽しそうに働いていて、身体拘束等は見かけたことがなく、入居者様も表情が明るい。 ・身体拘束を行っていないことは、すごい事だと思います。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	前年度より、高齢者虐待防止委員会を設置して定期的な研修を行い、毎月行っている職員カンファレンスと勉強会で、言葉の暴力も含めて、自分の大切な人や親だったら、それをするかどうかを考えるよう、各自振り返り、お互いに注意し合っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている 3票 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 未記入 1票	・高齢者虐待防止委員会を設置し、定期的な研修を行う等、取り組み姿勢は十分だと思われます。「自分の大切な人や親だったら」という考えは素晴らしいと思います。 ・研修、カンファレンス、勉強会を行い注意喚起している。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎年権利擁護に関する研修会に参加し、毎月の勉強会で研修報告をして全職員に周知するよう努めている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	サービスの利用方法や料金設定、看取りを含め十分に説明し、質問にはわかりやすいよう丁寧に時間をかけて、納得してもらっている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会時に入居者の日々の様子を報告しながら、職員とご家族との交換ノートを渡し、会話を持ち、気軽に要望などが話せるような雰囲気作りをし、それらの要望を運営に反映している。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている 3票 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 未記入 1票	・交換ノートの内容が非常に細かく、丁寧に記録されていて、職員一人一人の入居者様に対する暖かい気持ちを感じます。 ・ご家族とコミュニケーションの機会をもち、要望を出しやすい雰囲気を作って運営に反映している。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月行っている勉強会で、全体的な業務に関する意見を聞くようにしている。また、申し送り時にミニカンファレンスを行うなどして、意見の反映に努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	向上心が持て、楽しい職場になるよう心がけている。有休休暇の消化や残業時間をゼロにする取り組み、宿泊施設の斡旋、カラオケ大会、映画鑑賞会、食事会、研修旅行などを開催して法人内の親睦を深めている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 3票 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 未記入 1票	・給与面や労働時間等、対応が難しい中、休暇の取得や残業時間をゼロにする取り組みを行い、また親睦を深めるための努力が窺える。 ・有休の取得率向上や福利厚生の上向上に努めている。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人の勉強会、他に研修会の開催情報を伝え、参加を奨励、法人が研修費用を補助し、資格取得に関しても協力体制を取り、多種の資格手当制度が設けられている。		A. 十分にできている 1票 B. ほぼできている 3票 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・管理者が職員一人一人の力量等を把握した上で、研修の機会を与えている 他、費用を助成する等、職員を育てる取り組みが出来ているに見受けられる。 ・資格手当の支給等、資質向上に努めている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内で行われる勉強会への参加や年間で行われる委員会活動の参加、その他、他事業所への研修に参加出来る様にしている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴を知り、出来る事を把握して、花や野菜の世話、洗濯物たたみ、お盆拭き、掃き掃除など、役割が持てるように支援している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの関係が途切れないように、行事開催時には家族や本人を通じて、馴染みの人達のお誘い依頼をしている。	ホームの行事に参加して頂いたご家族様や入居者様のご友人などの様子と、その時の入居者様の様子などを報告し、会議に出席頂いた皆様からの今後の要望などを伺い、ホームとしての対応や展望を回答するなど。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当職員や勤務者が日々の会話から把握するよう心がけ、本人の意思確認が困難な場合は、家族との話し合いで決定している。レクリエーションを通して行きたい所、食べたい物、会いたい人などの情報を得るようにしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画と介護記録が連動出来るよう、日々の記録や毎日のミニカンファレンス、毎月の勉強会でモニタリングし、状態変化時は随時計画の見直しをしている。	入居者様やご家族様からの要望などをどのようにニーズとして吸い上げ、ケアプランに反映させているかなど。	A. 十分にできている 4票 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者様はもとより、ご家族とのコミュニケーションが非常に良い状態と窺える。 ・日々の記録やカンファレンス、モニタリングで介護計画に反映されている。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	実践出来ているかどうかを評価、報告、記録して、必要に応じて計画書の見直しをしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 3票 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 未記入 1票	・個別記録を情報共有して実践する等、日々変化する介護計画の見直しに役立っている。 ・ケアの実践記録と評価を行い、計画書に反映している。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	他事業所の職員等と協働して、日常業務にとらわれず、本人の希望に出来る限り添えるよう、本人主体を心がけている。	医師による往診状況や訪問看護ステーションとの連携状況、リハビリスタッフによる入居者様への評価などを報告し、それに対するホームとしての対応など。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訪問理美容、訪問歯科のサービスの活用や、地域のボランティアや種々の慰問を受け入れ、日々の生活を楽しんでもらえる様努めている。	訪問美容や訪問歯科などの利用状況を報告、自治会へのボランティアによる慰問の依頼などと、それに対する自治会からの回答など。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に家族の希望を聞き、全ての入居者が同法人のクリニックが主治医となっている。月二回の往診時、経過報告や相談、急変時の連携体制を取っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時の情報提供、定期的な訪問、退院後の受け入れ態勢など、病院関係者(医師・看護師・相談員)と連絡を取り合い、話し合いの機会を設けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 3票 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 未記入 1票	・利用者様にとって安心が何よりと思いますが、医療機関との協働が図られていることが一番だと思います。 ・入退院時、病院関係者と連絡を密に取り合い、利用者様の安心に繋げている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	看取りに関する書類を取り交わしている。状態に応じて、主治医、家族、管理者、ケアマネ、介護、訪問看護と相談をして対応している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 3票 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 未記入 1票	・最後まで何の心配もなく安心して生活できる事が保障されている事、ご家族も安心出来ていると思います。 ・看取りに関する書面を取り交わし、関係者で連携して対応している。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	看護師資格を持つ職員が中心となって、定期的に勉強会を開催している。質問には随時調べ、答え、出来る事は一緒に説明しながら実施している。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年二回の火災訓練と年一回の災害時避難訓練の実施や、職員の連絡網で協力体制が取れるようにしている。また、町内広場や自治会館への避難などは、代々の自治会長から説明を頂いている。	実際に自治会主催の防災講習や避難訓練などに参加した事の報告や、自治会やご家族の方々に、ホームの避難訓練や体制について気づいた点や質問などを伺い、それに対するホームとしての対応や返答など。	A. 十分にできている 2票 B. ほぼできている 2票 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・火災訓練、避難訓練を定期的実施する他、地域との協力体制が出来ている。 ・定期的な訓練を行い、避難時には職員への連絡体制や自治会との連携も整っている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄時や入浴時は特に配慮している。日々の様子で気になる点は、申し送り時にミニカンファレンスで話し合うようにしている。		A. 十分にできている 4票 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排泄時や入浴時は特に配慮し、気になる点はカンファレンスで話し合っている。 ・一人一人の人格を尊重されている事が介護に反映されていると思います。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限り本人の意思を尊重し、行動等を制限しない様努め、本人の意向に沿える様支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員と一緒に味や硬さなどの感想を言い合ったり、手作りおやつメニューを考えるなど、リクエストに応えるようにしている。飲み物は数種類用意し選択してもらっている。		A. 十分にできている 4票 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・おやつバイキングや季節感のある食事等、利用者様が楽しんで食事出来るよう色々と工夫されている。 ・食事の評価をしていて、おやつや飲み物はリクエストを取り入れている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別のチェック表に食事・水分摂取量を記載し、健康管理の把握に努めている。ミキサー・刻み・一口大、常食に対応、摂取量が少ない日には代替品や高栄養流動食を提供している。また、半年に一回栄養スクリーニングを行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月歯科医師から助言をいただき、それに沿った計画書を作成し行っている。毎食後、自立から全介助者まで、その人の状態に合わせた口腔ケアが出来るよう支援している。		A. 十分にできている 4票 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎月、歯科医師による助言がなされている。 ・口腔ケアの計画書を作成し、その人の状態に合わせたケアを実施している。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中はオムツ使用者にも適宜トイレ誘導を行ったり、行きたそうな動作を察知し誘導している。また、月二回の訪問診療時に医師へ利用者の排泄状況等を上申し、下剤等の処方を受けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている 3票 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未記入 1票	・利用者様一人一人にきめ細やかな目配りをされている他、医師とも連携して対応されている。 ・オムツ使用者にも日中トイレ誘導を行っている。また、医師へ排泄状況を上申し下剤等の処方を受けている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時季には菖蒲湯や柚子湯にして、大風呂、個浴、器械浴を本人の希望や状態に応じて支援している。個人のシャンプーや入浴剤、化粧水、乳液などの持ち込みの対応をして入浴を楽しんでもらえるよう努めている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	フロアで過ごす、居室のベッドで休む、ソファでくつろぐ等出来るよう支援している。夜間の不眠時には湯茶の提供、傾聴やマッサージなどの対応をしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	準備や確認は複数の職員で行い、薬の説明書や処方箋をカルテにファイルして把握している。		A. 十分にできている 3票 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未記入 1票	・職員が一人一人の薬の用法等を理解しており、その情報はファイリングされ共有出来ている。 ・薬の準備や確認を複数の職員で行い、用法や用量についての理解に努めている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	塗り絵、パズル、おやつ作り、歌を唄うなど、入居者様の希望に応えながら季節や毎月の行事を実施している。又、洗濯物たたみや清拭たたみ、フロアや自室のお掃除の等、出来る範囲でお手伝いをして頂いている。ドライブや散歩支援も希望時には出来る限り対応している。	ホームで行っているイベントや入居者様の日常での様子を報告し、会議に出席頂いた皆様からの質問や要望を伺い、それに対するホームとしての返答や対応など。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天候、体調に考慮して、自治会の納涼祭に参加したり、誕生日には「夢を叶えるツアー」として、入居者様に希望をきいて、外食やドライブ等に出かけている。外出や散歩の支援も希望時には対応している。	実際に行った外出支援やその時の入居者様の様子を報告し、会議に出席頂いた皆様からの質問や要望を伺い、ホームとしての返答や今後の対応など。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	財布が手元にないと不安になる利用者には、少額入りの財布を持つ許可を家族に取っている。また、「夢を叶えるツアー」を通して買い物や外食等で金銭を使える様にする支援をしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の電話の利用依頼に応じたり、受け持ち担当者から入居者様宛に年賀状を書いたり、元旦に利用者様に一年の抱負を書いて頂き、それをホールに飾ってご家族に見ていただく等の支援をしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節の花を摘んでテーブルに飾ったり、トマトやナス、キュウリを収穫できるよう、プランターと花壇作りをしている。換気や照明にも気を配り、くつろげるようにソファを置き、テレビ(YouTube)から口ずさめるような昭和歌謡を流すなどしている。		A. 十分にできている 4票 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・施設内が明るく清潔で、居心地よくいられる空間となっている。 ・季節の花や野菜をプランターや花壇で育て、季節感が感じられる。また、昭和歌謡を流す等、利用者がくつろげ楽しめる様な空間作りに努めている。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ちょっとしたきっかけが掴めるように、また、遠慮せずに希望が言える環境を作りたいため、受け持ち担当者が、勤務日は必ず居室整理をしながら会話を持つようにしている。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴はサービス開始前の聴取だけでなく、日々の会話からも把握するよう心がけ、本人の特徴などを活かした生活を送れるよう努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要に応じて看護職やリハビリスタッフなどと相談しながら行っている。申し送り時に気になったことを質問したり、説明して、観察の必要性やポイントを伝えている。		A. 十分にできている 4票 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・医療スタッフとの連携の下、充実したケア体制が整えられている他、5種類の飲み物を常備する等、水分不足にならない工夫がされている。 ・看護職やリハビリスタッフと相談しながら、観察のポイントを聞く等してケアにあたっている。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の観察や、家族からの情報を基にこれまでの生活習慣の把握に努めており、本人のペースを優先した生活が送れている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	使い慣れた私物の持ち込みを奨励している。レクリエーションで作成した作品を掲示したり、居室の表札は受け持ち担当職員が趣味等を参考に作成し、入居者様をお迎えしている。		A. 十分にできている 3票 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未記入 1票	・使い慣れた私物の持ち込みを奨励する等、利用者様にとって入居当初から馴染める工夫がされている。 ・利用者様の作品を展示したり、居室の表札作りに利用者様の趣味のイラストを入れる等の工夫がされている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族と外出し、食事や美容院に行かれたり、毎年地域の納涼祭等のイベントに参加している。	入居者様やご家族様からの要望と、それに対するホームとしての対応などを報告し、実際に外出された時の入居者様の様子や、入居者様やご家族様からの今後の希望や要望など。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	廊下、トイレ、浴室には手すりを設置し、動線には車椅子での移動が可能なスペースが確保されており、レクリエーションや家事の手伝いなど、できる範囲での自立した生活を送れている。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のレクリエーションを楽しんだり、リハビリや家事の手伝いなども入居者様同士でお互いに声を掛け合い、積極的に行っている。		A. 十分にできている 1票 B. ほぼできている 2票 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未記入 1票	・コロナの感染状況に収束が見られる様になって以降、ボランティアの受け入れが再開され、様々な行事が催されている。また、地域の納涼祭に利用者様が参加され楽しまれている。 ・レクリエーションやリハビリ、家事や日課等、入居者同士で声を掛け合っている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望に合わせて、地域の納涼祭に参加したり、地域のボランティアの慰問を受け入れてイベントを行っている。	地域ボランティアの慰問があった際の入居者様の様子などを報告、会議に出席頂いた皆様からの今後への希望や要望を伺い、それに対するホームとしての対応など。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他の入居者様や職員と会話やレクリエーションを楽しんだり、リハビリや家事の手伝いを積極的に行うことで、毎日を有意義に過ごしている。	毎月のイベントを工夫し、入居者様と職員が一緒におやつ作りや洗濯物たたみ等の家事をしたり、コミュニケーションがしっかりとれ、楽しく日々の生活を送っている	A. 十分にできている 1票 B. ほぼできている 2票 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未記入 1票	・毎月のイベントが工夫されており、職員自らも楽しんでいる様子が窺える。入居者様も楽しんで生活されていると思います。 ・職員との会話やレクリエーション、家事の手伝いやリハビリを積極的に行い、毎日を楽しみ過ごしている。

運営推進会議出席者

入居者様のご家族様

荒牧町自治会長様 (1/8 欠席：書面回答なし) (3/12 欠席)

荒牧町民生委員様

地域包括支援センター南橋 管理者様

訪問看護ステーションあかしあ 管理者様 (1/8 欠席：書面回答あり)

グループホーム春らんらん 職員 (管理者・計画作成担当者・介護スタッフ 3 名)

外部評価 評価員

地域包括支援センター南橋 管理者様

※ 令和 7 年 1 月 8 日(水) 運営推進会議において外部評価について話し合いを実施

※ 令和 7 年 3 月 12 日(水) 運営推進会議にて出席者へ結果報告を行う

介護保険事業所番号 1090100221

前橋市荒牧町二丁目 36 番地 1

グループホーム 春らんらん

TEL 027-288-0200

FAX 027-234-2223